

【選考のヒント】

●季節感と色

野鳥写真に大事なものは季節感ですが、カレンダーはそれに加え、写真全体の「色」も大事です。冬は白、春は桜のピンク、新緑のグリーン、夏は海や空をイメージした青色など、季節ごとにもつ色のイメージがあります。12 か月に写真を割り振るにあたって、色が重ならないように工夫しています。

●鳥の大きさ、羽数

めくるたびに同じ大きさの鳥だと、単調になってしまいます。鳥自体の大きさだけではなく、写真の中での大きさがそろってしまわないように、気をつけています。同様に、羽数にもバリエーションをつけます。応募は1羽の写真が多いのですが、つがいや群れのカットも挟み込んでいます。また、昨年と同じ野鳥ばかりにならないよう気をつけています。

●鳥のいる位置

鳥が写っている位置が真ん中、右上、左下など、めくるたびに変化がでるようにしています。

●5～9月の写真は応募が少ないのでチャンス

例年、5～9月の応募作品数はその他の月と比較して少ない傾向があります。この季節の撮影は難しいかもしれませんが競争率は低いです。皆様のご応募をお待ちしております。

【画像の修正など】

●トリミング

当会が必要に応じて行います。ご応募される方ご自身でのトリミングは禁止ではありませんが、トリミングの結果、画質がカレンダーサイズ(写真はB4程度の大きさで印刷されます)での印刷に適さない場合は選考段階で落選する場合があります。

●画像修正

ゴミの削除、水平の調整などは当会が行います。

●合成

画像の合成は全て不可となります。

●ヒナや巣の写真

毎年ヒナや巣が写っている写真をご応募される方がいらっしゃいます。ヒナや巣の写真は全て不可となります。